

# 歯科治療をサポートする、コンクールブランドのプロユース新製品 クリーニングジェル<PMTc>

40g 希望納入価格 1,260円 (本体価格 1,200円) 医薬部外品



使いやすいジェルタイプ



2009年1月28日(水) 新発売

歯科医師・歯科衛生士様が求められている  
歯面清掃を実現しました。

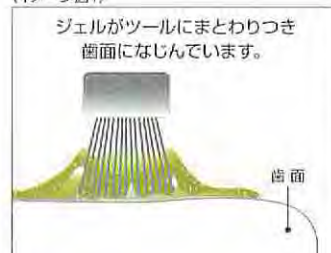
## 特長

- クリーニングジェル<PMTc>だけで、歯面の清掃と、仕上げが完了。ワンステップクリーニングを実現。
- ステインやバイオフィルムをしっかり除去、同時に、歯面を滑沢にします。
- 歯面に負担をかけることなく、効率的に清掃します。\*従来の研磨剤のデメリットを克服しています。
- 細かい粒子が、歯の表面を傷つけにくく、歯面に優しく仕上げます。
- ジェルが歯面に吸着し、まとわりつくことで滞留性をよくしました。汚れの除去効果を強化します。(イメージ図 1,2)
- 清掃時は、研磨成分が飛び散らず、操作性に優れています。
- 清掃時も歯面を確認しやすい、ジェルタイプ。
- モノフルオロリン酸ナトリウム配合で、クリーニングしながら再石灰化を促進します。
- IPMPとトリクロサン配合なので、ダブル殺菌効果が期待できます。
- 清掃後、すっきりとした使用感を与えるグレープフルーツ味です。

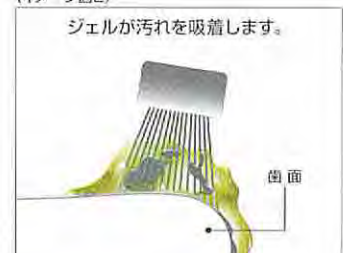
## 配合成分とその働き

- 1 **高機能シリカ**  
歯面にしっかりと吸着し、  
まとわりつきながら汚れを絡み取る
- 2 **サンゴパウダー**  
オリジナル処方で、細かい粒子が、  
歯の隅々まで行き渡る
- 3 **ポリリン酸ナトリウム**  
ステインを浄化する効果

<イメージ図1>



<イメージ図2>



<その他の成分>ヒドロキシアパタイト、モノフルオロリン酸ナトリウム、イソプロピルメチルフェノール(IPMP)、トリクロサン、グリチルリチン酸ジカリウム

## 使用方法

歯のクリーニングを行う時にお使いください。あらかじめ、頑固な汚れは手用スケーラーで除去してください。  
清掃ツールに、当製品を適量取り、歯になじませながら清掃していきます。  
お水に濡らさず、そのままお使い頂くと清掃しやすいです。

歯面に負担をかけない【ワンステップクリーニング】を提案します。

【ワンステップクリーニング】とは・・・

従来の清掃方法、一次研磨(粗研磨)に二次研磨(仕上げ研磨)の順序を経ず、一度(ワンステップ)の清掃で効率的な除去ができるクリーニングの提案です。



## Q1 クリーニングジェル<PMTC>とは、どのような製品ですか？

**A** この製品だけで、素早く汚れを除去しながら、同時に歯面を滑沢にするクリーニング剤です。  
 汚れを吸着して、効率的に汚れを除去できる細かい清掃剤を配合することにより、一度のクリーニングで歯面に優しく清掃し、同時に滑沢にする処方がかきました。  
 歯科医師、歯科衛生士様が求められているワンステップクリーニングが期待できます。(表面参照)

## Q2 歯科医師、歯科衛生士が求めているワンステップクリーニングとはなんですか？

**A** 一度(ワンステップ)で効率的に歯面清掃ができるクリーニングを言います。  
 それを実現することで患者さんのチェアタイム(清掃時間)も短くなります。  
 従来の清掃方法、一次研磨(粗研磨)に二次研磨(仕上げ研磨)のツーステップは、過度に歯面を削り、傷をつけてしまうので、一度(ワンステップ)で効率的に歯面清掃ができる製品が欲しいというご意見を基に実現したものが当製品です。また、一度で効率的に歯面清掃ができることから、チェアタイムも短くなると考えられます。歯の清掃による、患者さんのストレス解放にも役立つかもしれません。

## Q3 クリーニングジェル<PMTC>は歯に負担をかけにくいとのことですが、研磨剤は入っていないのですか？

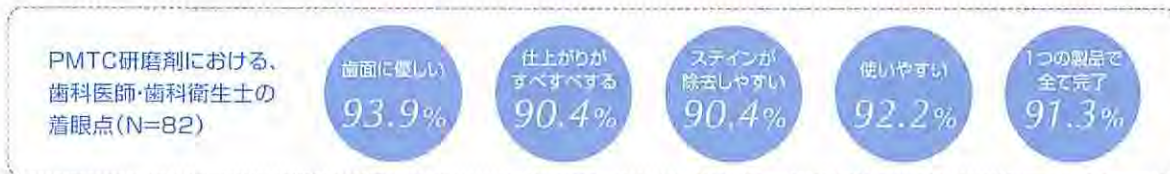
**A** 配合しています。サンゴパウダーが研磨成分です。  
 しかし、粒子を細かくしておりますので、一次研磨などで使用されるような粒子の粗い研磨剤に比べ、歯への負担をかけにくいと考えられます。

## Q4 クリーニングジェル<PMTC>は、「汚れを吸着する」とのことですが、「滞留性」と「ジェルタイプである」との関係性はありますか？

**A** 関係があります。  
 クリーニングジェル<PMTC>を歯の表面に塗布すると、汚れにびったりとくっついて歯の表面から汚れを取り去ります。  
 当社では、この仕組みを「汚れを吸着する」といい、その役割は、高機能シリカが果たします。吸着性を備えることは歯への滞留性をよくし、また、ジェルタイプであることから、歯面にもなじみやすくなります。結果的に、清掃効果が上がり、効率的なクリーニングをすることができます。(表面参照)

## Q5 なぜ「細かい粒子」「汚れを吸着」にこだわるのですか？

**A** 歯科医師・歯科衛生士様のご要望にお答えしております。  
 従来の研磨剤は、歯面に張り付いた汚れを削り取るという考え方が多いようですが、下記の着眼点のように、「ステインが除去しやすい、しかし、歯面にやさしい」という相反するご要望、さらに全てのクリーニングを1つの製品で仕上げたいというご要望があることが分かりました。これを実現するため、歯面にやさしい「細かい粒子」と削らずにステインを除去しやすくする「汚れを吸着」にこだわりました。



## Q6 フッ素が配合されていますが、ホワイトニング前の歯面清掃に使用してもホワイトニングの効果を阻害しませんか？

**A** 阻害しないと考えられます。  
 日本歯科保存学雑誌 49(5)601-606,2006<sup>1)</sup>で、医薬部外品のフッ素入り歯磨剤はホワイトニングの効果を阻害しないという報告がありました。  
 以上により、ホワイトニング前後にもご使用いただけます。

## Q7 クリーニングジェル<PMTC>の殺菌剤は、クロルヘキシジンでないのはどうしてですか？

**A** 抗菌スペクトルを広くするためです。  
 コンクールブランドは、口腔内の状態にあわせ、組み合わせでご推奨いただけます。クリーニングジェル<PMTC>をご使用后、コンクールFで洗口して頂いた場合を想定し、広い抗菌スペクトルの獲得を目指しています。クリーニングジェル<PMTC>でダブル殺菌効果を、コンクールFの併用でトリプル殺菌効果を期待します。

## Q8 クリーニングジェル<PMTC>のフッ素は、なぜ、モノフルオロリン酸ナトリウムなのですか？

**A** モノフルオロリン酸ナトリウムは、研磨成分との相性がたいへん良く、同時配合しても安定性があるようです。  
 しかし、フッ化ナトリウムは、限られた研磨成分しか、同時配合することができません。両者の長をとらえ、モノフルオロリン酸ナトリウムを選択しました。<sup>2)</sup>  
※ジェルコートFは、フッ化ナトリウムが配合されておりますが、研磨剤は無配合です。

## Q9 クリーニングジェル<PMTC>の後、フッ素塗布はしなくていいですか？

**A** 使用後は、フッ素塗布をお奨めします。  
 クリーニングジェル<PMTC>を使用後は、必ず、洗い流します。このことを考えると、フッ素塗布をして頂くことをお奨めします。  
 ◆コンクールブランドには、フッ素コートジェル「ジェルコートF」がございます。

<参考文献> 1) 黒川弘康：フッ素含有歯磨剤の使用がホワイトニング効果に及ぼす影響：日本歯科保存学雑誌 49(5)601-606,2006  
 2) 飯塚喜一、丹羽雅男：「歯磨剤を科学する」：日本歯磨工業会：株式会社学建書院

## ウエルテック株式会社

本社 531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 ピアスタワー〔ピアスグループ梅田本社オフィス〕 TEL 06-6376-5533  
 東京営業所 104-0061 東京都中央区銀座4-8-10 PIAS GINZA〔ピアスグループ銀座オフィス〕 TEL 03-3564-5331  
 大阪営業所 531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 ピアスタワー〔ピアスグループ梅田本社オフィス〕 TEL 06-6376-5533  
[www.weltecnet.co.jp](http://www.weltecnet.co.jp)

弊社製品に関するお問い合わせ・ご質問は

メディカルサポートセンターへ

医療従事者  
専用ダイヤル **06-6376-5535**

※歯科ディーラー様は、左記までお問い合わせください。  
 平日9:30~12:00 3:00~17:00  
 (土日祝・祭日は除く)